

# 早期景気観測調査

**【2-3月期 調査結果概要報告書】**

令和2年4月



**甲府商工会議所**

## ◆調査要領

1. 調査の目的： 山梨県内で最も速報性の高い『街角の景況感』を把握する調査として中小企業の明日の経営活動に資する。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 令和2年3月17日(火)～3月31日(火)
4. 調査対象： 当所会員133事業所
5. 調査方法： ファクシミリによるアンケート方式
6. 有効回答数： 97件
7. 有効回答率： 72.9%
8. 特記事項： 原則、小数点以下第二位で四捨五入

## ◆結果概要

【2-3月期の動き】

**全体業況は3期連続悪化であり、前期と比べ大幅な悪化。向こう3ヶ月の業況は悪化の見通し。**

2-3月期の全業種総合の業況DIは、▲66.0（前期比▲35.1ポイント）と3期連続悪化となった。採算DIも3期連続悪化となり、従業員DIは2期連続悪化、売上DIについても、悪化に転じた。一方で仕入単価DI、金融貸出しDIは2期連続改善となった。

向こう3ヶ月の先行き業況は、悪化する見通し。

業種別では、全ての業種が悪化となった。

**製造業**の業況DIは▲56.5（前期比▲26.1ポイント）と悪化となり、売上DI、採算DI、従業員DI、金融貸出しDIも悪化となった。仕入単価DIについては改善となった。

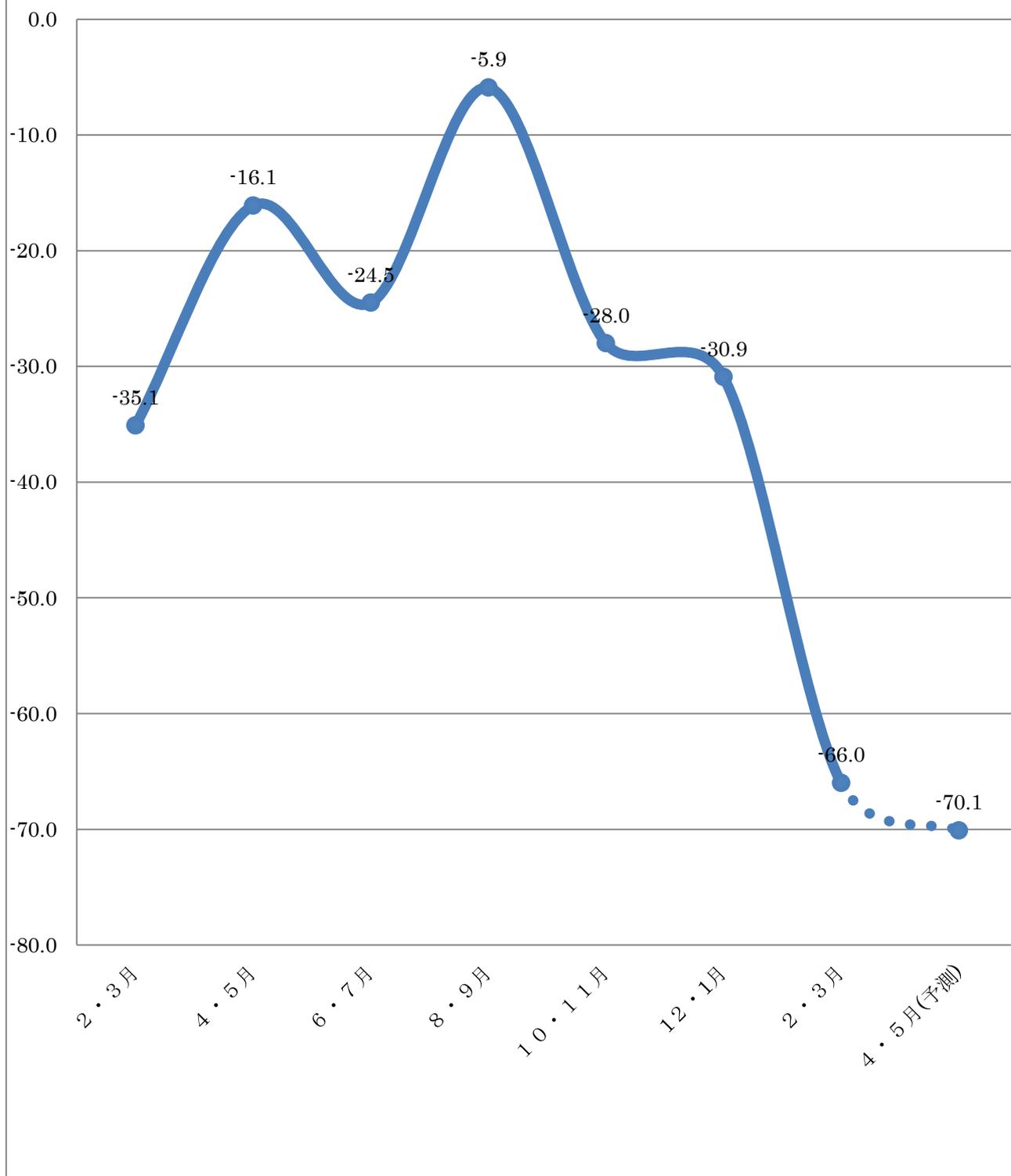
**建設業**の業況DIは▲23.5（前期比▲23.5ポイント）と悪化となり、売上DI、採算DI、従業員DI、仕入単価DI、金融貸出しDIと全項目悪化となった。

**卸売業**の業況DIは▲78.9（前期比▲20.1ポイント）と悪化となり、売上DI、採算DI、従業員DIも悪化となった。仕入単価DI、金融貸出しDIについてはそれぞれ改善となった。

**小売業**の業況DIは▲76.2（前期比▲44.4ポイント）で悪化となり、売上DI、採算DI、仕入単価DIも悪化となった。従業員DI、金融貸出しDIについてはそれぞれ改善となった。

**サービス業**の業況DIは▲94.1（前期比▲62.8ポイント）と悪化になり、売上DI、採算DI、従業員DIも悪化となった。仕入単価DI、金融貸出しDIについてはそれぞれ改善となった。

# 業況D I の推移

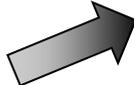


## ◆全業種・業種別詳細

### ※ D I 値（景況判断指数）について

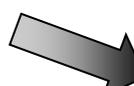
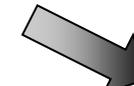
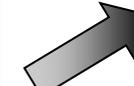
D I 値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

### ◆指標の見方

前回D I に比べて（先行は今回実績値に比べて）		
改善	不変	悪化
		
D I 値	D I 値	D I 値

※仕入単価D I は、仕入単価が下落した場合、「」（改善）と表示しております。  
従業員D I は、従業員が不足している場合、「」（改善）と表示しております。

## ◆全業種総合

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲66. 0	▲70. 1	▲67. 0	▲63. 9	▲13. 4	1. 0	1. 0

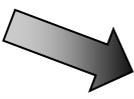
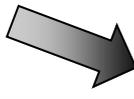
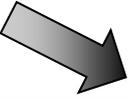
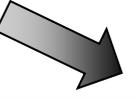
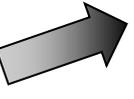
2-3月期の全業種総合の業況D I は、▲66. 0（前期比▲35. 1ポイント）と3期連続悪化となり、前期と比べて大幅な悪化となった。

項目別では、売上D I（▲26. 6→▲67. 0）、採算D I（▲30. 9→▲63. 9）、従業員D I（24. 5→1. 0）はそれぞれ悪化に転じた。一方で仕入単価D I（▲34. 0→▲13. 4）、金融貸出しD I（0. 0→1. 0）はそれぞれ改善に転じた。

向こう3ヶ月の先行き業況は、▲70. 1と悪化する見通し。

## ◆ 業種別

### 製造業

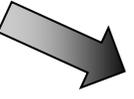
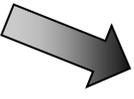
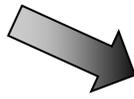
業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲56.5	▲60.9	▲60.9	▲65.2	4.3	▲8.7	▲8.7

業況D Iは▲56.5（前期比▲26.1ポイント）と悪化となった。

項目別では、従業員D I（8.7→▲8.7）が悪化に転じ、売上D I（▲21.7→▲60.9）、採算D I（▲21.7→▲65.2）は2期連続悪化、金融貸出しD I（▲4.3→▲8.7）は3期連続悪化となった。一方で仕入単価D I（▲39.1→4.3）については改善に転じた。

向こう3ヶ月の業況は、▲60.9と悪化する見通し。

### 建設業

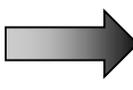
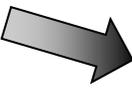
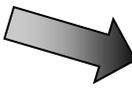
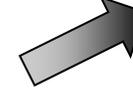
業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲23.5	▲64.7	▲35.3	▲35.3	▲41.2	29.4	0.0

業況D Iは▲23.5（前期比▲23.5ポイント）と悪化となった。

項目別では、売上D I（0.0→▲35.3）、仕入単価D I（▲31.3→▲41.2）、金融貸出しD I（12.5→0.0）は悪化に転じ、採算D I（▲31.3→▲35.3）、従業員D I（56.3→29.4）は2期連続悪化となった。

向こう3ヶ月の業況は、▲64.7と悪化する見通し。

卸売業

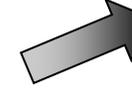
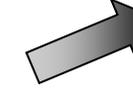
業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲78.9	▲78.9	▲84.2	▲57.9	▲5.3	10.5	10.5

業況D Iは▲78.9（前期比▲20.1ポイント）と悪化となった。

項目別では、採算D I（▲42.1→▲57.9）、従業員D I（29.4→10.5）が悪化に転じ、売上D I（▲52.9→▲84.2）は2期連続悪化となった。一方で仕入単価D I（▲35.3→▲5.3）、金融貸出しD I（0.0→10.5）はそれぞれ改善に転じた。

向こう3ヶ月の業況は、▲78.9と横ばいの見通し。

小売業

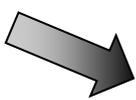
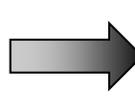
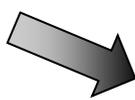
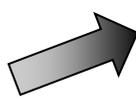
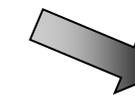
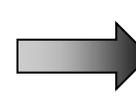
業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲76.2	▲57.1	▲71.4	▲76.2	▲23.8	14.3	4.8

業況D Iは、▲76.2（前期比▲44.4ポイント）と悪化となった。

項目別では、売上D I（▲31.8→▲71.4）、採算D I（▲18.2→▲76.2）、仕入単価D I（▲22.7→▲23.8）はそれぞれ悪化に転じた。一方で従業員D I（13.6→14.3）、金融貸出しD I（▲4.5→4.8）はそれぞれ改善に転じた。

向こう3ヶ月の業況は、▲57.1と改善する見通し。

サービス業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲94. 1	▲94. 1	▲82. 4	▲82. 4	▲5. 9	▲41. 2	0. 0

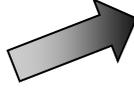
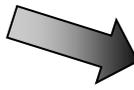
業況DIは▲94. 1（前期比▲62. 8ポイント）と悪化となった。

項目別では、売上DI（▲25. 0→▲82. 4）、採算DI（▲25. 0→▲82. 4）はそれぞれ悪化に転じ、従業員DI（25. 0→▲41. 2）は2期連続悪化となった。一方で仕入単価DI（▲43. 8→▲5. 9）は2期連続改善となり、金融貸出しDI（0. 0→0. 0）は横ばいとなった。

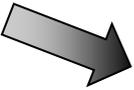
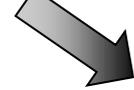
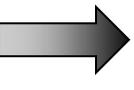
向こう3ヶ月の業況は、▲94. 1と横ばいの見通し。

## ◆ 業種別詳細

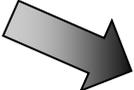
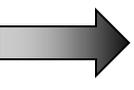
### 製造業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

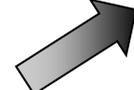
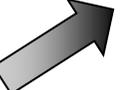
### 製造業（工業製品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

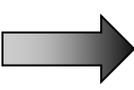
### 製造業（宝飾）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

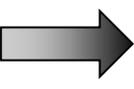
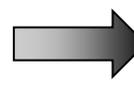
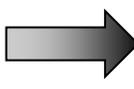
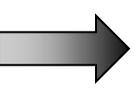
### 建設業（建築）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

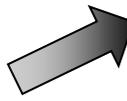
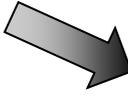
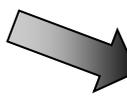
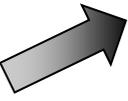
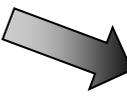
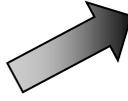
### 建設業（土木）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

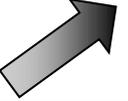
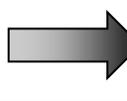
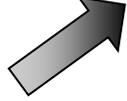
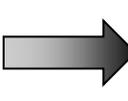
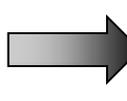
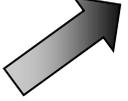
### 建設業（鉄鋼）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

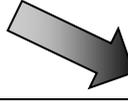
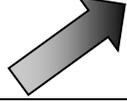
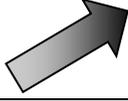
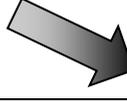
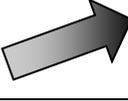
卸売業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

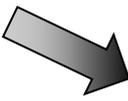
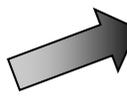
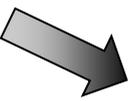
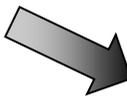
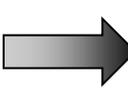
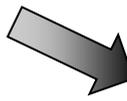
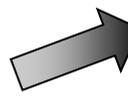
卸売業（繊維）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

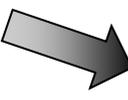
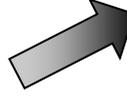
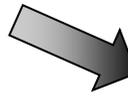
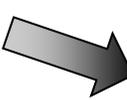
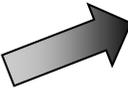
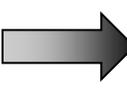
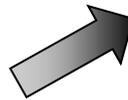
卸売業（その他）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

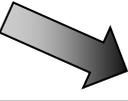
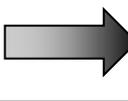
小売業（大型店）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

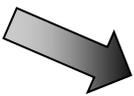
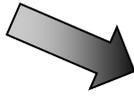
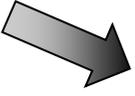
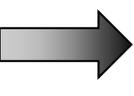
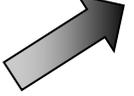
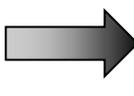
小売業（食料品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

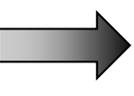
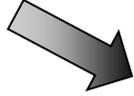
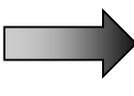
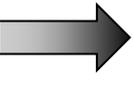
小売業（事務用品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

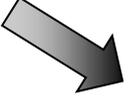
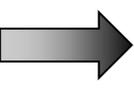
小売業（趣味・日用品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

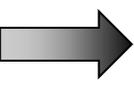
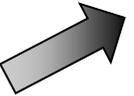
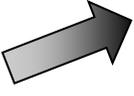
小売業（家電）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

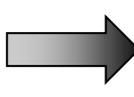
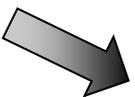
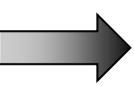
サービス（ホテル・旅館）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（観光）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（飲食その他）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

## ➤ 中小企業の声（現状や直面している課題）

### 【製造業】

#### 製造業（工業製品）

- ・前年同期比と比べ、売上高が減少。特に海外売上の減少が著しい。

#### 製造業（宝飾）

- ・新型コロナウイルスの影響により、厳しい状況となっている。
- ・先月は春節前の取込み需要で増加していたためか、2月度は反動で大幅減となった。

#### 製造業（ニット・アパレル）

- ・人の動きが制限されているため、店頭での売上が大きく減少しており、展示会等も取引先の来店が減少している。

### 【卸売業】

#### 卸売業（食品）

- ・新型コロナウイルスの影響により売上は下がり、対策も立てられず厳しい状況。
- ・3月に入ってから、イベントや会合等の自粛からホテル、ブライダルを中心に市場荷受、量販店、観光関連など全業態で落ち込む。

#### 卸売業（その他）

- ・新型コロナウイルスの影響で、住宅設備機器商品の確保が難しくなっている。

### 【建設業】

#### 建設業（土木）

- ・新型コロナウイルスの影響もあり、民間工事が中止や延期となり、先が見えない。

### 【小売業】

#### 小売業（食料品）

- ・新型コロナウイルスの影響でブライダルの仕事はキャンセルが増え、売上が減少している。

#### 小売業（趣味・日用品）

- ・新型コロナウイルスの影響で、一般・学校・企業向けの商品がほとんど売れなくなった。
- ・暖冬や新型コロナウイルスにより、マイナスの影響を受けている。

### 【サービス業】

#### サービス業（ホテル・旅館）

- ・新型コロナウイルスの影響により、キャンセル等で予約も大変少なく、採算が取れない状況。

- 会議等のイベントのキャンセルや、宿泊の方々のキャンセルにより、マイナス傾向が続いている。  
世界レベルの安全・安心が担保されれば、リターンは困難であると考えている。

#### サービス業（観光）

- 新型コロナウイルスの感染拡大による影響を多大に受けている。
- 3月の後半から減少し始めた。
- 悪化の先が見えず、オリンピック延期もマイナス要因。

#### サービス業（飲食その他）

- 新型コロナウイルスの関係でキャンセルが相次ぎ、来店客も減少している。売上は前年度比8割減と思われ、向こう3カ月の予想ができない状況。

以上

